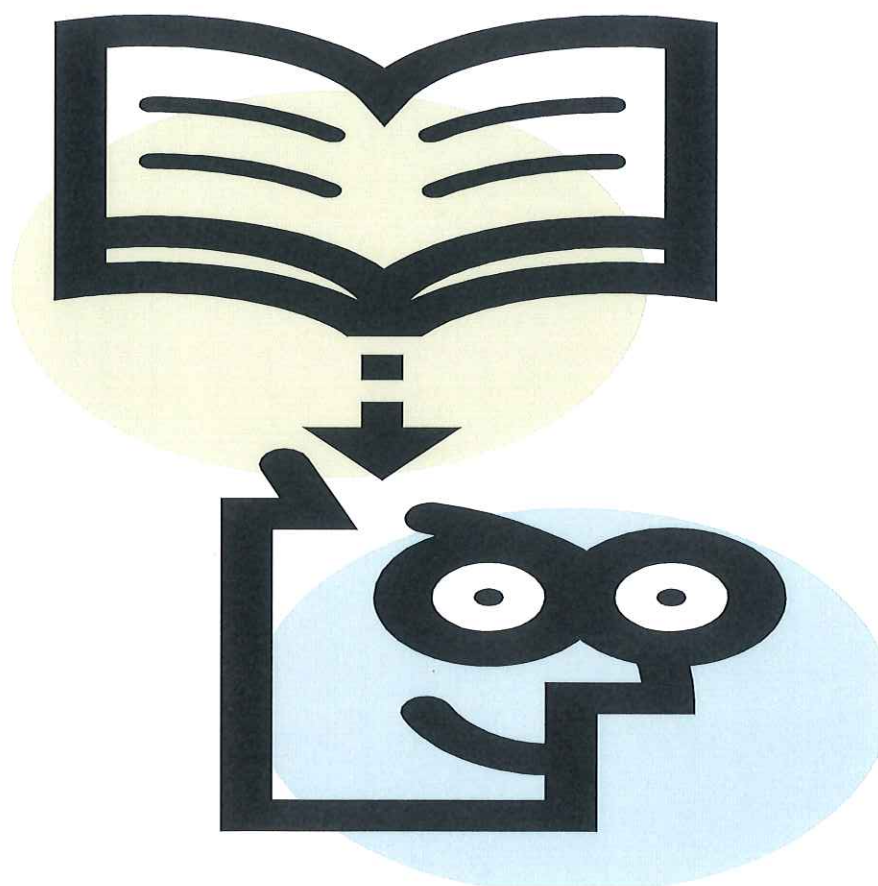


II シラバス



1. 基礎分野

1) 基礎分野構築の考え方

基礎分野は、学生が看護の対象を理解するために必要な知識として学習する科目と看護師としての自己成長を目指す科目と位置付けた。

教育内容は、生命の尊厳を基盤とした人間性を養い、看護職に必要な人間に理解と人間の生活・社会を深く理解し、論理的思考能力を養い、専門職業人として自ら研鑽し成長し続けていけるように構築した。

科目構成は、「科学的思考の基盤」では、事象を分析的・論理的に思考し、科学的なものの見方や表現力を身につけるため論理学、これからの社会で必要性の高まる ICT が活用できるための情報科学を設定した。

「人間と生活、社会の理解」では、こころと人間関係の理解のための科目として心理学、倫理学、人間関係論を設定した。環境とくらしの理解のための科目として人間の生活や文化の多様性を幅広く理解するための文化人類学、生活と環境、家族論を設定した。また、自己成長を目指す科目として感性を磨きコミュニケーション能力や対応能力、表現力、創造性や主体的な行動力を育成するため、哲学、教育学、音楽と芸術、運動と健康、英語Ⅰ、英語Ⅱを設定した。

進度は、学習全体の進度状況と学生の経験による人間的成長を考えて 1 年次から 3 年次に配置した。1 年次・2 年次には、人の暮らし・環境の理解のための科目を配置し、看護師としての自己成長を混ざす科目を 3 年次に配置した。3 年次には、臨地実習の体験と並行させながら人間の尊厳や自己の人生観を考える哲学、教育の意義と生涯教育の必要性を学ぶ教育学、看護の実践場面における英会話を身につけるための英語Ⅱ、感性を育み豊かな表現力の育成につながる音楽と芸術、健康生活と運動の関連を理解し健康生活への支援に役立てられる運動と健康を設定し、レクリエーションの実際を学び、看護実践で活用できると同時に自己の健康生活に役立てられるようにした。

2) 基礎分野の構成と科目のねらい

教育内容	科目名	単位数 (時間数)	ねらい
科学的思考の基盤	論理的思考	1単位 (15時間)	身近な事象や経験から論理的に考えることを知り、文章の道筋の論理的な運びを学ぶ。また、クリティカルシンキングの方法を学ぶ。自己の考えの文章表現方法を学ぶ。
	情報科学	1単位 (30時間)	コンピュータの基礎知識、装置、操作の基本、およびipad操作を習得することで、情報の活用能力の向上を目指し、情報社会に柔軟に対応できる能力を養う。
人間と生活・社会の理解	生活と環境	1単位 (30時間)	ヒトや生物の外的条件である環境因子(物理的、化学的、生物的、社会的)が、生体とその各部の生理機能および人間の生活に与える影響について理解する。
	哲学	1単位 (30時間)	人間の存在、人間の生き方に関する諸課題について哲学的に考察し、これまで学んだ知識や体験を統合して自己の看護観を探求する姿勢を養う。
	教育学	1単位 (15時間)	人間の成長と教育の意義を理解し、家庭教育や学校教育、社会教育について学習し、人間を尊重し、人間が人間らしく生きて生活するとはどのようなことなのか等について考え、自己を探求することが出来る能力を養う。
	心理学	1単位 (15時間)	「こころ」の動きのメカニズムを知り、自己理解と自己統制を助け、人間の知覚・記憶・性格・感情・発達などについて学び他者や集団の心理を理解する。
	倫理学	1単位 (15時間)	生命、社会、看護と倫理について学ぶことで、人々の生きる権利、尊厳を保つ権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することについて理解する。
	音楽と芸術	1単位 (30時間)	看護者としての感性を磨く。暮らしの中の芸術に触れ、看護の対象者と関わるための幅広い知識を身につける。
	文化人類学	1単位 (15時間)	他民族の人類学的特徴、生活様式、風俗習慣、宗教的儀礼、政治形態、教育制度などを知ることにより、身近な日本民族の特徴を理解する。
	家族論	1単位 (15時間)	地域で暮らす対象を支援するためには、各専門領域で家族看護を学ぶ必要がある。家族看護を実践するための固定観念にとらわれない家族という集団を理解し、家族の正しいアセスメント方法を学ぶ。
	人間関係論	1単位 (30時間)	人間が生活していく中で、他者とのかかわり、人間関係を築くことの重要性を理解し、人間関係の上に援助が成り立っていることを理解する。
	運動と健康	1単位 (30時間)	健康生活と運動の関連を理解し、健康生活への支援に役立てられるようにする。運動・レクリエーションの実際を学び、看護実践で活用できるようにする。運動・レクリエーションを実践することで自己の健康生活に役立てられるようにする。
	英語Ⅰ	1単位 (15時間)	英会話、文法の基礎知識を学習し、基本的な英会話のできる国際的看護師育成の基盤とする。
英語Ⅱ	1単位 (30時間)	看護上必要な身体部位・症状など病院で日常使われる英会話の実際を学ぶ。	

1.基礎分野－3) 教授内容

(1) 科学的思考の基盤

授業科目	論理的思考	講師名	山根 輝夫	単位	1 単位	時期	1 年次前期
				時間	15 時間		
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験					
科目目標 1. 身近な事象や経験から論理的に考えることを知り、文章の道筋の論理的な運びを学ぶ。 2. クリティカルシンキングの方法を学ぶ。 3. 自己の考えの文章表現を学ぶ。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担当
1	ロジカルシンキング① 書く論理；論証の6構成要素	講義と演習問題	山根
2	ロジカルシンキング② 構文技術；語順・テンの原則、パラグラフライティング	講義	
3	ロジカルシンキング③ 起承転結・レポートの原則	講義	
4	ロジカルシンキング④ 引用法・書き言葉と話し言葉・接続詞について 事実と意見の違い・区別法	講義と演習問題	
5	クリティカルシンキング方法論① クリティカルシンキングとその方法論	講義	
6	クリティカルシンキング方法論② 論理展開のチェックポイント	講義	
7	クリティカルシンキング方法論③ 因果関係を正しく捉えるためのポイント 何を考えるべきかの特定；イシューと枠組み	講義と演習問題	
8	課題レポート		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 資料を配布する
評価の方法	演習 40% 課題レポート 50% グループワーク 10%
アドバイス ・その他	今後の学習及び自分自身の生活に必要な物事の考え方、表現の仕方を身近なテーマから楽しく学んでいく。普段から新聞や本を読む習慣をつけておくとよい。

授業科目	情報科学	講師名	稲見 聡 五十嵐 稔 中村 正明	単位 1 単位	時期 1 年次前期
				時間 30 時間	
実務経験のある 講師による授業科目		○	実務経験	第 2 種情報処理技術者	
科目目標 1. 情報倫理・個人情報・セキュリティについて理解できる。 2. IT 機器の基本操作について理解できる。 3. インターネットを利用して情報収集ができる。 4. 情報科学の演習を通して、レポート作成ができる。					

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	iPad の基本操作	講義・演習	稲見 五十嵐
2	iPad の基本操作		
3	iPad のアプリやクラウドシステムの活用		
4	iPad のアプリやクラウドシステムの活用		
5	iPad 内の電子テキストの活用		
6	iPad 内の電子テキストの活用		
7	コンピュータの基礎	講義・演習・ 動画視聴	中村
8	病院情報システム (医療現場で扱う情報、IT 機器、コミュニケーション)		
9	情報倫理、		
10	情報セキュリティ (個人情報の扱いなど)		
11	情報リテラシー (著作権、ネット検索、文献検索)		
12	Word の基本操作、レポートの作成演習		
13	Excel の基本操作、統計の基礎		
14	PowerPoint の基本操作、スライドの作成と発表のグループ演習		
15	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 随時資料を配布します
評価の方法	筆記試験 100%
アドバイス ・その他	

1.基礎分野－3) 教授内容

(2) 人間と生活

- ・ 社会の理解

授業科目	生活と環境	講師名	川合 覚	単位	1 単位	時期	1 年次後期
				時間	30 時間		
実務経験のある講師による授業科目		実務経験					
科目目標 1. 病気の関係性を理解する。 2. 環境の構造を理解する。 3. 環境因子が人間の身体・生活に与える影響について理解する。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	ガイダンス 1. 「生活と環境」で何を学ぶか 2. SDGs とは何か	講義	川合
2	環境の構造と生体への影響-1 (生物学的要因)		
3	1. 生物学的要因		
4	1) 感染症拡大の背景を考える		
5	2) 人獣共通感染症の実態		
6	3) 身近な生活環境に潜む感染症		
7	4) 食品や飲料水を介した感染症 5) 輸入感染症 6) 身近な生活環境に潜む衛生動物の被害		
8	環境の構造と生体への影響-2 (化学的要因)		
9	1. 化学的要因		
10	1) 公害病		
11	2) 毒と薬、有害化学物質による中毒		
12	3) 化学物質を要因とするシックハウス症候群 4) タバコによる健康被害 5) 生物毒の健康被害		
13	環境の構造と生体への影響-3 (物理的要因)		
14	1. 物理的要因 1) 球温暖化と健康被害 ・ヒートアイランド現象 ・熱中症 2) オゾン層の破壊と健康被害 ・紫外線の役割 ・紫外線による健康被害		
15	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 資料を配布する
-------	------------------

評価の方法	筆記試験 70% 講義終了後の小テスト 20% 出席状況 10%
アドバイス ・その他	<p>先行する「地域と暮らし」や「地域とくらしの実習」等で人の生活を知り、「微生物学」では病原と感染についての知識を得ました。これらの知識をもとに、この授業では生活と環境について詳細に理解していきます。</p> <p>また、並行する「公衆衛生学」では、これらの理解をもとに、人々へのアプローチを理解していきますので、科目を関連させながら学修して行ってください。</p>

授業科目	哲学	講師名	田中 見太郎	単位 時間	1 単位 30 時間	時期	3 年次後期
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験					
科目目標 1. 哲学の概要を理解する。 2. 人間の尊厳を考えることができる。 3. 自己の人生観を考えることができる。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	総論	講義	田中
2	パーソナリティ障害		
3	古代ギリシャ哲学から近代哲学まで		
4	・心の理論研究 ・乳児研究		
5	認識論		
6	・社会脳研究		
7	・ミラーニューロン		
8	・知覚的自己		
9	・暗黙の知識		
10	・概念的自己		
11	・人格的自己		
12	・ASD と自己		
13	・自己の障害 (1)		
14	・自己の障害 (2)		
15	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 毎回資料を配布する。
評価の方法	筆記試験 100% 100 点
アドバイス ・その他	これまでの実習で、様々な人と関わり看護実習をしてきました。また生活の中で様々な人間関係を築いてきました。この授業では、あらためて人間の存在、生き方を哲学的に学修していきます。そして自己の看護観にも繋げていってください。

授業科目	教育学	講師名	小原一馬	単位	1 単位	時期	3 年次後期
				時間	15 時間		
実務経験のある 講師による授業科目			実務経験				
科目目標 1. 教育と遊びを通して、教育の意義を学び、教え育てることの価値を理解する。 2. 教育と人間形成の過程を学び、教育が人間の成長発達に影響を与えていくことを理解する。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担当
1	なぜ教育を学ぶのか	講義・演習	小原
2	面白さの多様性		
3	遊びと集中		
4	遊びと集中：神経学的基礎		
5	集中と意味・環境 1		
6	集中と物語構造		
7	効率的学び方		
8	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 毎回資料を配布
評価の方法	筆記試験 80%、授業参加 20%
アドバイス ・その他	

授業科目	心理学	講師名	稲見 聡 山本 果奈	単位 1単位 時間 15時間	時期 1年次前期
実務経験のある 講師による授業科目	○	実務経験	精神保健福祉士		
科目目標 1. 精神の分類（知覚、記憶、思考、情緒、意思、人格）について理解できる。 2. 精神の測定（人格テスト）について理解できる。 3. 精神の発達と老化について理解する。 4. 精神と脳について理解する。 5. カウンセリングについて理解できる。 6. アンガーマネジメントの基礎を知り、人の感情や自己効力感について理解できる。					

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	心理学の問題、知覚の心理	講義 動画視聴 演習 グループ ワーク	稲見
2	記憶の心理、思考想像・言語の心理、		
3	知能の心理、学習の心理		
4	適応の心理、発達の心理		
5	カウンセリング、医療と心理学		
6 7	アンガーマネジメント 1. 感情と動機付け 1) 怒りの感情、感情表現の言葉 2) 動機付け、葛藤と欲求不満 3) 自己効力感 2. 性格と心理 3. 社会と集団 1) 対人知覚 2) 態度とコミュニケーション 3) 対人関係と親密さのレベル	講義 演習	山本
8	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 1. 山村豊他：系統看護学講座 基礎分野 心理学第6版, 医学書院, 2021.
評価の方法	100点：筆記試験 80点 レポート 20点
アドバイス ・その他	

授業科目	倫理学	講師名	星 昇次郎	単位	1 単位	時期	1 年次後期
				時間	15 時間		
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験					
科目目標 1. 倫理学の由来と本質を古代ギリシア哲学を通して学ぶ 2. 近代の倫理思想を社会と個人の関係のあり方として理解する。 3. 生命倫理と医療・看護における倫理について考え、自己の倫理観を高める。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担当
1	倫理学入門、ソクラテス	講義	星
2	プラトンとアリストテレス		
3	近代イギリスの倫理思想		
4	フランス啓蒙思想とルソー		
5	カントとヘーゲル倫理思想		
6	生命倫理と倫理原則	講義・演習	
7	医療・看護の倫理		
8	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 必要に応じて資料を配布する。
評価の方法	筆記試験 100%
アドバイス ・その他	授業に集中・傾聴し、テキストをよく読み「自分で考える」よう努めよう。

授業科目	音楽と芸術	講師名	増渕博子 島田恭子 中村臣一 野中淳児 小野栄二 柿沼伸枝	単位	1 単位	時期 3 年次通年
				時間	30 時間	
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験				
科目目標 1. 看護師としての感性を磨く。 2. 日本の伝統文化や暮らしの中の芸術に触れ、看護の対象者と関わるための 幅広い知識を身につける。						

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	音楽と音楽療法	講義 実技	増渕
2	・人と音楽の関係		
3	・音楽と癒し		
4	・音楽療法の歴史		
5	・音楽療法の基本		
6	・音楽療法で用いられる理論・療法 ・こころ病む人と関わる時の心構え		
7	陶芸	講義 実技	島田
8	・陶芸の魅力 ・陶芸の鑑賞の仕方		
9	園芸	講義 実技	中村 野中
10	・園芸療法とは		
11	・園芸活動の実際		
12	能楽	講義 実演	小野
13	・能との出会い ・日本伝統文化の理解		
14	絵画鑑賞	見学 講義・GW	宇都宮 美術館 (3年 担任)
15	・宇都宮美術館にて絵画の鑑賞と鑑賞の方法 ※学芸員からのレクチャーを受けたあと鑑賞		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 必要に応じて資料を配布する。
評価の方法	出席状況、授業態度、課題・レポートの提出状況と内容等で総合的に判断する。
アドバイス ・その他	各科目の芸術の愉しさに触れ、そしてそれを看護師として対象者との関わりの中でどのように活かし、よりよい看護に繋げていけるかを考えていってください。

授業科目	文化人類学	講師名	廣田 龍平	単位	1 単位	時期	1 年次後期
				時間	15 時間		
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験					
科目目標 1. 文化や価値観の違いを理解し、幅広く人間をとらえることができる。 2. 多民族の特徴や生活様式、風俗習慣、宗教的儀式等を知り日本文化を理解する。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1	文化人類学的視点	講義	廣田
2	日本の家族・親子関係、親族について、文化人類学的理解		
3	親子・親族関係と生殖医療の関わりの理解		
4	出産をめぐる文化と医療の関係 1		
5	出産をめぐる文化と医療の関係 2		
6	医療をめぐる安心・安全の多様性を理解		
7	病気と治療、死をめぐる人類学		
8	筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 1. 波平恵美子他：文化人類学, 系統看護学講座 基礎分野, 医学書院, 2021.
評価の方法	筆記試験 70% 出席点 30%
アドバイス ・その他	

授業科目	家族論	講師名	降旗 幹子	単位	1 単位	時期	2 年次前期
				時間	15 時間		
実務経験のある講師による授業科目		○	実務経験	保健師・看護師			
科目目標 1. 家族の定義と家族機能の理解ができる。 2. 現代社会における家族の様相とその課題を理解する。 3. 家族を理解する理論と介入方法について理解する。 4. 家族看護の特徴と実践の場を理解する。 5. 家族看護過程の視点と枠組みを理解する。 6. 家族看護アセスメントを、対象の特性をふまえて事例展開できる。							

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担当
1	1. 家族とは 2. 家族の機能・構造	講義 ディスカッション	
2	1. 現代の家族の様相 (1) 家族構造・形態の変化 (2) 家族の多様性 非婚化・婚姻意識・ステップファミリー パートナーシップ・授かる命の形 2. 現代の家族の課題 (1) 家族内のジェンダーの役割の課題 (2) 子育て家族・高齢者家族がかかえる課題	講義 課題レポート 「看護者として家族のあり方を考える」	
3	1. 家族を理解するための理論 (1) 家族発達理論 (2) 家族システム論 (3) 家族ストレス対処理論 2. 家族への介入方法 (1) 家族療法 (2) 家族を支える介入	講義	
4	1. 家族看護の特徴と目指すもの 2. 家族看護の実践の場面の紹介—事例から考える (1) 障害児を抱える家族 (2) 終末期にある人の家族	講義 ディスカッション	
5	1. 家族看護過程の視点と枠組み 2. 様々な家族アセスメントモデルの紹介 3. グループワークの説明と準備 高齢者を抱える家族の家族アセスメントのグループワーク	講義 グループワーク	
6	家族看護アセスメント グループワーク	グループワーク	
7	家族看護アセスメント 発表	プレゼンテーション	
8	筆記試験 (45 分)		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	<p>テキスト：</p> <p>1. 上別府圭子他：系統看護学講座 別巻 家族看護学第5版, 医学書院, 2021.</p> <p>参考書：</p> <p>1. 鈴木和子他：家族看護学 理論と実践第5版, 日本看護協会出版, 2020.</p> <p>2. 中野綾美他：家族看護学 家族のエンパワーメントを支えるケア, メディカ出版, 2020.</p>
評価の方法	筆記試験 60% 課題レポート 10% グループワーク 30%
アドバイス ・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイス： この科目は、1年生までに学習してきた心理学や倫理学、人間関係論、地域と暮らしとその実習を基に、地域で暮らす「家族」を理解していきますので、学んできたことをよく復習しておいてください。 ・グループワーク： 高齢者を抱える家族アセスメント（構造的・形態的・機能的視点）をグループワークで実施する。 ・授業のフィードバック： 授業ごとにリフレクションシートを記載し、疑問点については次回の講義時にコメントする。

授業科目	人間関係論	講師名	小原 一馬 福岡真利奈	単位 1単位 時間 30時間	時期 1年次前期
実務経験のある 講師による授業科目	○	実務経験	看護師		
科目目標 1. ケアの基礎をなす人間関係の在り方、特に感情と人間関係の関係を学ぶ。 2. 医療チームとして働く上での人間関係の在り方を学ぶ。 3. ワークショップを通して、人間関係の作り方を学ぶ。					

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担当		
1	二宮尊徳の人間関係の在り方・リーダーシップを学ぶ	二宮尊徳資料館見学 グループワーク プレゼンテーション	福岡		
2	1) 二宮尊徳の足跡、報徳訓を理解する				
3	2) 二宮尊徳の人間関係の在り方を考察する 3) プレゼンテーションに参加 テーマ「二宮尊徳の人間関係の在り方」 4) 再構築した自己の考えを指定日までにレポートにまとめる				
4	看護と感情	講義 ワークショップ	小原		
5	怒ることと叱ること				
6	協力と罰、いじめ				
7	感情表現と他者性				
8	システムと感情、家族システム論				
9	アサーショントレーニングのワークショップ				
10	感情と解釈、吊り橋理論				
11	感情の深層演技、表層演技、クレーム対処の方法				
12	看護と共感				
13	チームとリーダーシップのワークショップ				
14	レジリエンス強化のワークショップ				
15	筆記試験				

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 1～3 1年担任：必要な資料を検索し活用する。 4～14 小原：資料を適宜配布する。
評価の方法	1～3 1年担任：20%20点（授業参加・提出レポートで総合評価する） 4～14 小原：80%80点（筆記試験80%、授業参加20%）
アドバイス ・その他	

授業科目	運動と健康	講師名	久保 元芳 相田 美智子 常盤 妃代 早川 久子	単位	1 単位	時期 3 年次通年
				時間	30 時間	
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験				
科目目標 1. 運動生活と運動の関連を理解し、健康生活への支援に役立てられるようにする。 2. 運動・レクリエーションの実際を学び、看護実践に活用できるようにする。 3. 運動・レクリエーションを実践することで、自己の健康生活に役立てられるようにする。						

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	方 法	担 当
1 2 3	体育理論 ・健康生活と運動の関連について ・運動の効果について ・健康的なウォーキング・ランニングと筋力トレーニング	講義 実技	久保元芳
4 5 6 7 8	病院や施設でできる高齢者を対象としたレクリエーションの実際 ・レクリエーションの種類、方法を知り、病院および施設実習でレクリエーションの企画・実施をする時に役立てられる。 ・実施時の留意点がわかる。 ・実施することで気分転換になる。 ・実施するなかでチームワークを学ぶ ・ホスピタリティゲームとアイスブレイキングゲーム ・活動の選択とハードルの設定 ・プログラムの立案・演習	講義 実技	相田美智子 (栃木県レクリエーション協会)
9 10 11	ヨガの実際 ・自己のからだに意識を向けてアサナ（ポーズ）を行う。 ・呼吸法をとり入れアサナを行う。 ・心と体の調和を目的とする健康法としてのヨガを学ぶ。	講義 実技	常盤妃代 (NPO 法人国際ヨガ協会)
12 13 14 15	笑いヨガ ・認知症予防、改善のためスリーA手法を学ぶ ・笑ヨガで深呼吸の効果を学ぶ ・笑ヨガで呼吸筋、横隔膜などの訓練法を学ぶ	講義 実技	早川久子

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 必要時資料配布
評価の方法	出席状況、授業態度、課題・レポートの提出状況と内容等総合的に判断する。
アドバイス ・その他	<p>科目の目標に示したように、看護の対象者への看護実践と自己の健康維持の両面から学修して行ってください。</p> <p>準備するもの 各授業は実技があるので、運動できる服装で臨んでください。 ヨガ：ヨガマット又はバスタオルを準備してください。</p>

授業科目	英語 I	講師名	Ben Jansson	単位 時間	1 単位 15 時間	時期 2 年次後期
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験				
科目目標 1. 英語の基本的な文法が理解できる。 2. 日常生活で使われる基本的な英会話ができる。 3. 演習を通して簡単な英会話ができる。						

授業内容と方法

回数	授 業 内 容	テーマ	方法	担当
1	Introduction Sounds Good unit1 "Nice to meet you." Sounds Good unit2 "You have a great place!"	コースの説明 自己紹介 家族と家	講義 発音練習 ロールプ レイ リスニン グ スピーチ 練習	
2	Sounds Good unit3 "I'm looking for a bookstore." Sounds Good unit4 "Let's get together!"	道案内 日常生活について		
3	Sounds Good unit5 "How can I help you?" Sounds Good unit6 "My train's at two o'clock."	買い物 交通機関と電車の時刻		
4	Sounds Good unit7 "It's my favorite food!" Sounds Good unit8 "She has blue eyes."	好きな食べ物 人の特徴を説明する		
5	Sounds Good unit9 "Black T-shirts are trendy." Sounds Good unit10 "It's a great job!"	洋服の色やファッション 仕事と技術		
6	Sounds Good unit11 "It'll be hot and humid." Sounds Good unit12 "Tell me about your friend."	天気 友達の性格		
7	1 minute speech	1 分間スピーチ		
8	Final Exam	期末テスト		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	テキスト： 1. Sounds Good (Level 1), ピアソン・ロングマン
評価の方法	筆記・リスニング・スピーチで 100% 100 点
アドバイス ・その他	授業は講義だけではなく、英語を少しでも自然に話すための発音練習、また教科書を読むのではなく実際のシチュエーションを組みながらのロールプレイなどを行います。1 分間スピーチでは、1 回から 6 回までの英語学習の中で、一番話しやすいトピックで発表をします。

授業科目	英語Ⅱ	講師名	Iestyn Evans	単位 1 単位 時間 30 時間	時期 3 年次前期
実務経験のある 講師による授業科目		実務経験			
科目目標 1. 簡単な医学・看護用語の英語バージョンを理解する。 2. 看護場面において、英語を使って簡単なコミュニケーションがとれる。 3. 英語で文章が書ける。					

授業内容と方法

回数	Class Topic & Textbook Unit	テーマ	方法	担当
1	Self-Introductions Explanation of course and expectations	自己紹介 コースの説明	講義	I. E
2	看護英会話 Unit I “Please speak more slowly.”	英語で言うときの一言	発音練習	
3	看護英会話 Unit II “Where are you from?”	基本的な個人情報を得る	ロールプレイ	
4	看護英会話 Unit III “Could you tell me your address, please?”	体重・身長・住所などを聞く	リスニング	
5	看護英会話 Unit IV “What department do you want to visit?”	初診患者に対する質問（診療科名）		
6	看護英会話 Unit V “Where is the X-ray department?”	院内での道案内（地図）		
7	看護英会話 Unit VI “What are your symptoms?”	症状の尋ね方		
8	Review Unit I~VI Group Discussion	Unit1~6の復習 グループ演習		
9	看護英会話 Unit VII “Where does it hurt?”	症状の状態を尋ねる（体の部位名）		
10	看護英会話 Unit VIII “Have you ever had any serious illnesses?”	病歴の尋ね方（病名）		
11	看護英会話 Unit IX “Take one tablet, four times a day.”	薬の服用法の説明（薬の種類）		
12	看護英会話 Unit X “Let me make an appointment for your test.”	検査予約時の表現（日程や検査名）		
13	看護英会話 Unit XI “Your surgery will be tomorrow at 9 a.m.”	手術に関する表現		
14	看護英会話 Unit XII “How are you feeling today?”	入院患者に接する際の言い回し		
15	<i>Final Examination</i>	期末テスト 筆記試験		

テキスト・評価方法・留意点等

テキスト等	<p>テキスト： 知念クリスティーン，上瀧真紀恵：クリスティーンのやさしい看護英会話， 医学書院，2020.</p>
評価の方法	<p>筆記とリスニングで100% 100点</p>
アドバイス ・その他	<p>授業は講義だけではなく、英語を少しでも自然に話すための発音練習、また教科書を読むだけでなく実際のシチュエーションを組みながらのロールプレイなどを行います。 8回目の復習・グループディスカッションでは、ユニット1から6までの内容の演習、もしくは英語のアクティビティを行う予定です。</p>